

# 古道を歩く・街道ハイクシリーズ 歴史の道 万人向き

## 伊那から木曾へ太平街道を歩く

～飯田から木曾山脈を越え、馬籠へと歩く～

伊那谷と木曾谷は木曾山脈に隔たれ、庶民の往来は長いこと難しかった。木曾山脈の北側を越える権兵衛峠か、木曾山脈の南側を越える神坂峠越えが主な道筋であったのだが、いずれも急峻で距離が長く難路だったためである。大平街道の道筋は古くからあったが、さらに急峻な山道であり、街道といえるものではなかった。江戸中期になって街道の大改修を行い、最短距離での伊那谷と木曾谷の往来が可能となった。中間点となる大平には入植する者が現れ、後には 70 戸もの規模になり大平宿ができた。だが鉄道や新たな路線の開設により大平街道は人通りがなくなり、大平の宿場も昭和 45 年に集団移住となってしまった。しかし現在、時間が止まったままの宿場の姿が山中にある。その異様なほどの静寂に包まれた大平宿の家並みは、妻籠や馬籠とまた違った姿がある。今回の歩く道筋であるが、飯田から大平までは飯田峠を越える本来の道筋ではなく、ほとんど車の通らない笠松峠・鳩打道を通る。その道は「助郷道」「笠松馬道」などと呼ばれていた道である。笠松峠からの南アルプスの展望は伊那谷一の景観を誇る。大平峠を越える際も少し寄り道をして夏焼山へ登る。ここからの木曾谷の景観も素晴らしく、御嶽・乗鞍・穂高が見通せ、木曾山脈や恵那山も間近に望める。足下の蘭（あららぎ）の山村風景は美しい。蘭への道筋には木曾檜の天然木が林立して見事。麓に下りれば檜の香りが漂ってくる。

旅行期間：2017年10月24日（火）～10月27日（金） 4日間

旅行代金：59,800円（飯田伊賀良の里バスターミナル集合、JR中津川駅解散）

募集人数：25名様（最少催行人数6名様）



神坂峠から富士見台への道。

★街道歩きに不要な荷物は車で回送しますので  
身軽に古道歩きを楽しめます。

企画・募集 株式会社オン・ジ・アース  
130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1  
アルカセントラル14階

TEL:04-7170-4261 FAX:04-7170-4262

E-mail:info@ontheearth.co.jp

	月日	日程	食事
1	10/24 (火)	伊賀良集合（11時予定）集合後、そこから歩きはじめる...大原...笠松峠...鳩打峠と歩きます。その後車で宿へ。歩行距離9.0 <sup>キ</sup> 。標高差 上り790 <sup>ミ</sup> ・下り210 <sup>ミ</sup> [飯田周辺泊]	各自夕食
2	10/25 (水)	宿から鳩打峠まで車で移動し、鳩打峠...蓬平...大平宿...夏焼山...大平峠と歩きます。その後車で宿へ。歩行距離14.9 <sup>キ</sup> 。上り415 <sup>ミ</sup> ・下り153 <sup>ミ</sup> [南木曾周辺泊]	朝食 弁当 夕食
3	10/26 (木)	宿から太平峠まで車で移動し、...桂...幸助...広瀬...鹿島...橋場と歩きます。その後車で宿へ。歩行距離16.9 <sup>キ</sup> 。標高差 下り890 <sup>ミ</sup> [南木曾周辺泊]	朝食 弁当 夕食
4	10/27 (金)	宿から妻籠まで車で移動し、...橋場...大妻籠...馬籠峠...馬籠...落合を歩きます。その後車で中津川駅へ。到着後解散（16時予定）歩行距離13.5 <sup>キ</sup> 。標高差上り390 <sup>ミ</sup> 下り470 <sup>ミ</sup>	朝食 弁当